

官民対話検討事案概要書

項目	記入欄
1. 団体名	松山市
2. 事業名	松山市斎場再整備事業
・事業内容 ※事業の内容をご記入下さい	昭和 51 年に供用開始した松山市斎場は、施設の老朽化等により、再整備の検討を進めている。 新斎場の基本方針は次の三点。 ① 心安らかに利用できる斎場 ② 利用者や地域住民に配慮した斎場 ③ 長期にわたって利用できる斎場
・事業実施で重視する点	新斎場の整備方針は次の七点。 ① 清潔感を感じる施設づくり ② 落ち着きのある施設づくり ③ 人にやさしい施設づくり ④ 多様なニーズに対応できる施設づくり ⑤ 環境にやさしい施設づくり ⑥ 市内斎場の統廃合に対応できる施設づくり ⑦ 維持管理がしやすい施設づくり
・事業の種類 ※該当する番号に○(複数可)	1. 新設 2. 建替え 3. 改修 4. 管理運営のみ 5. 公有地活用 6. 包括委託 7. その他 ()
・施設等の用途	火葬業務
3. サウンディングの目的	松山市斎場の再整備と維持管理・運営を民間活力導入事業として実施するため、可能性調査を実施している。 民活導入時の事業条件を想定するため、今回のサウンディングを通じて、事業者の参加意向や、事業者がより参加しやすい公募条件を把握したい。
4. 事業対象地の概要	
① 所在地(交通情報含む)	愛媛県松山市食場町乙 11-9
② 敷地面積	約 17,500 m ² (新斎場建設予定地約 8,200 m ² 、既存斎場敷地 9,306.73 m ²)
③ 土地利用上の制約	区域区分：市街化調整区域、都市施設（火葬場）の指定あり 既存斎場のほとんどが土砂災害警戒区域内にあり
④ 所有者	松山市
⑤ 周辺施設等	現施設の北側に横谷霊園(都市計画墓園)あり
⑥ 対象地周辺の一般的なイメージ	市街化調整区域 森林に囲まれた谷筋にあり、斎場の南側 800m に松山市横谷埋立センター、斎場の北側 850m に横谷調整池がある。

⑦ その他 (上記項目以外の情報、 特徴、留意すべきこと等)	近隣住民と良好な関係にある	
5. 対象施設の概要		
5-1. 建物	既存	整備後(予定)
① 施設名称	松山市斎場	松山市斎場
② 施設の延床面積	1,872.82 m ²	4,800～5,800 m ² 程度
③ 建物の構成(構造、階数)	RC造 一部鉄骨造 2階建	RC造 2階建
④ 主な施設の内容、導入機能	火葬炉数 12基 収骨室 2室 待合室 10室	火葬炉数 14基 収骨室 7室 待合室 14室
⑤ 運営状況 (運営主体、事業手法等)	市直営 一部業務委託	検討中
⑥ その他 (上記項目以外の情報、 特徴、留意すべきこと等)	駐車場 乗用車 46台 身障者 2台 バス 5台	駐車場 乗用車 110台 身障者 3台 バス 6台
5-2. インフラ系 (上下水道、道路等)	既存	整備後(予定)
① 施設名称		
② 規模、能力等		
③ 運営状況 (運営主体、事業手法等)		
④ その他 (上記項目以外の情報、 特徴、留意すべきこと等)		
6. 事業環境		
① 人口、高齢化率	505,521人 28.6% (令和4年4月1日)	
② 対象地周辺の人口構成	湯山地区 7,799人 (令和4年12月1日)	
③ 市民意見等	特になし	
7. 事業関連		
① 現状及び課題	供用開始から46年経過し老朽化 利用者のプライバシー確保 排ガス処理など環境への配慮	
② 目的、考え方・基本方針	周囲に及ぼす影響や風致美観に留意し整備推進	
③ 前提条件	14炉、2炉1室、2炉1排気系統など	
④ 事業スケジュール(案)	令和5年度：事業者選定	

